

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年01月12日

計画の名称	地域活性化・豊かな暮らしを実現する安心安全な公園づくり（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	珠洲市												
計画の目標	珠洲市が管理する都市公園における公園施設について、今後進行する老朽化に対する安全対策の強化と改築・更新費用を平準化させ、維持管理費の縮減をする観点から、適切な施設点検、維持補修等により長寿命化をさせることにより、多様な公園利用者への安心・安全を確保する。 特に野々江総合公園については総合体育館などが併設されており、市内都市公園の中でも利用者が最も多く利用する総合公園であり、災害救援隊の受入施設として地域防災計画にも指定されているため、施設の耐震化、バリアフリー化を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	154	A	150	B	0	C	4	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	2.59	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H30末	R3末
1	平成31年度までに、野々江総合公園の体育施設において、降雨による雨水排水状況が悪いため、改修し、利用者の利便性の向上、緊急ヘリの離着陸の安全性を図る。【長寿命化対策】平成31年度までに都市公園内の危険な遊具（N=6公園）を更新し、安全な公園施設の構築と維持管理費の縮減を図る。【長寿命化対策】 都市公園におけるバリアフリー化達成率 （園路適合公園数+駐車場適合公園数+便所適合公園数） / （園路設置公園数+駐車場設置公園数+便所設置公園数） × 100（%）	13%	%	20%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												H29	H30	H31	R02	R03						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	珠洲市	直接	珠洲市	—	—	珠洲市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化計画（9公園）長寿命化対策（野々江総合公園外8公園における遊戯施設等の改築）	珠洲市	■	■	■	■	■	150		策定済			
		長寿命化計画（10百万円）長寿命化対策（140百万円）																				
													小計						150			
													合計							150		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H29	H30	H31	R02	R03			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	珠洲市	直接	珠洲市	—	—	公園利用サイン設置事業	総合案内看板設置	珠洲市	■					4	—	
		利用者の利便性の向上																	
											小計						4		
											合計						4		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

<p>事後評価の実施体制</p> <p>珠洲市において評価を実施</p>	<p>事後評価の実施時期</p> <p>令和4年12月26日</p>	
	<p>公表の方法</p> <p>珠洲市ホームページで公開</p>	

○事業効果の発現状況

<p>定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<p>都市公園である野々江公園は、市内都市公園の中でも利用者が最も多く利用する総合公園であり、災害救援隊の受入施設として地域防災計画にも指定されている。本事業により駐車場やトイレ、園路などのバリアフリー化を図ったことにより、通常時はもとより、災害時でも誰でも活用することが出来るようになり、安心安全で暮らしやすいまちづくりに寄与した。</p>	
<p>定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）</p>	<p>長寿命化計画に基づき、公園内の施設や遊具を順次更新することで、安全安心な暮らしやすいまちづくりに寄与するとともに、維持管理費の縮減を図った。</p>	

○特記事項（今後の方針等）

<p>令和5年度に都市公園施設の長寿命化計画を更新する予定としており、これに基づき順次、施設の更新を実施する。</p>
